

～～第8438回～～

天城山

～H30. 5. 19～

やっぺい前より新東名、伊豆縦貫道を利用し天城高原駐車場に到着、すでに観光バスを含め多くの車が駐車している。きれいなトイレや、靴の洗い場もあり設備も良い。標柱に導かれ良く歩きこまれた道を下り気味に進む、橋を渡り程なく万二郎岳と万三郎岳の分岐である四辻となる。左方向の万二郎岳に向かうが今朝まで降った雨でかなりぬかるんでいる。穏やかに登って行き、沢で小休止する。ガイドブックによるとここは土石流の跡とのこと。ここからは少し急坂になりジグザグに登ると30分程で万二郎岳山頂となる。あまり広くないが東側から大室山、相模湾が望める。しかし風が強いので集合写真を撮り出発する。石のゴロゴロしたところを下り、登り返した馬の背を過ぎるとアセビのトンネルを通過する。この辺りは平坦な道になるが木の根が張っていて躓かない様注意が必要。アセビの花は時期を過ぎてている。この先石楠立(はなだて)で小休止し万三郎岳に向かう。丸太の階段を登って行くと、これまであまり目にできなかったアマギツツジ、ミツバツツジ、アマギシャクナゲが山道の両側に目立ってきた。今年は咲く時期が早かったらしく山頂付近だけだったがツツジ、シャクナゲを眺めながらの登頂となった。多くの人が休憩していたが、山頂は樹木に覆われ展望は良くなく虫も多い。ここでも集合写真を撮り昼食後、山頂北側からツツジを楽しみながらも急斜面を下る。落ちたツツジの花が地面を覆いきれいだが足元は階段の土が削られていたり、滑ったりで注意が必要。涸沢分岐を過ぎると傾斜は穏やかになり山腹を巻く道を進む。山腹は樹木に覆われ、稜線から延びる尾根を回り込みながら緩やかに下り、ヒメシャラの林を過ぎると四辻の分岐に戻る。ここからは一度登り返して20分程で駐車場に着く。靴洗い場で泥を落とし、ユートピア函南にて汗を流して帰路につく。渋滞もなく静岡駅に17:55 到着し解散となる。心配した雨も朝には上がり、ゆっくりとした山行きを楽しめました。

参加者：14名（静岡北11、静岡西1、静岡東1、藤枝1）

天気：晴れ

地図：天城山

コースタイム：やっぺい前 600＝新東名＝伊豆縦貫道＝伊豆スカイライン＝遠笠山道路＝天城高原 P815-30…四辻 850…万二郎岳 943-53…石楠立 1034-40…万三郎岳 1120-45…涸沢分岐過 1240-50…四辻 1350…駐車場 1408＝静岡駅 1755

記録：静岡北支部 恩田(政)



万三郎岳山頂



アマギツツジ



トウゴクミツバツツジ